



(全国女性交流集会で挨拶する増本一彦会長)

# 「創立50周年記念躍進年間」の成功を

全国女性交流集会 初参加者が全体の3分の1以上を占めた第29回全国女性交流集会。入会ほやほやからベテランまでの95人が集い、ときには笑い、ときには驚き、ときには涙しながら、親しく交流。女性部の重要な役割を学び合い、各地域へ帰ってから奮闘を誓いました。

11月11・12日の2日間にわたり熱海市内で開かれた交流集会。

初参加の三浦みをさんは、NHK・Eテレ「自由はこうして奪わ

## 全国女性交流集会

### 初参加34人、新たな息吹と世代交代

連日の奮闘ご苦労様です。中央本部は11月21日、三役会議を開催し、安倍政権の暴走と闘い、大会後17カ月間で2126人を拡大し11月1日現在1万6160人の到達を確認しました。自主目標達成は、千葉、青森、岩手、岡山、兵庫、静岡の6県です。全都道府県が年内に自主目標達成に挑戦することと合わせて、財政活動の強化を呼びかけました。

来春は出足早く、安倍内閣打倒の闘いの先頭に立ちようではありませんか。

れた1治安維持法10万人の記録」で紹介された立澤千尋さんの三女。立澤さんは長野「二・四弾圧事件」の犠牲者の一人です。

みをさんは、逮捕・釈放後に父が詠んだ短歌や日記を紹介しながら、思い出を語りました(別項)。

増本一彦会長は、参加者と、みなさんを送り出すためにいろいろとお力添えをしてくださった方々に心からの感謝を表明しました。

(2ページへつづく)



No.534

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4  
平和と労働センター・全労連会館  
電話 03(5842)6461  
FAX 03(5842)6462  
E-mail  
chian@bz03.plala.or.jp  
頒価 50円

## 主な記事

- 中央三役会議が「躍進年間」成功を呼びかけ……………1
- 「長野県二・四事件」の立澤千尋さん 三女の証言……………2
- 私も一言／荒川庸生・日本宗教者平和協議会理事長……………3
- 抵抗の群像／加藤和光・福井県……………4
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳……………5
- 同盟回顧・国内外のうごき……………6

(1ページからつづき)

最大の闘いは、安倍政権による憲法改悪を阻止することだとして、改憲阻止の3000万署名運動に全力をあげようと訴えました。

写真上から増本、田中、大石、岩下の各氏



また、同盟会員を2万人にして「自力ある同盟」にと強調。みなさんの熱い話し合いを力に、全国各地で女性会員を飛躍的に増やして、同盟運動に新しい風を吹き込んでほしい、と呼びかけました。

田中幹夫事務局長は当面する活動方針を、大石喜美江女性部長は女性部活動について報告しました。中央常任理事の岩下美佐子さんが「治安維持法犠牲者から受け継ぐ 私たちの『#Me Too』」と題して記念講演をしました。

「女性部がなんでできたん」これを知らぬために、初代女性会長の阿部淑子さんを調べました。(5ページ下段につづく)

### 教師としての尊厳踏みにじられた父

三浦みよ

NHK/Eテレ「自由はこうして奪われたー治安維持法10万人の記録」で紹介された立澤千尋さんは、「長野県二・四事件」の検挙者。県下の全協組合員などへの弾圧事件で、検挙者には教職員が多数を占めていたことから、恐怖をおおるため「教員赤化事件」と喧伝された。全国女性交流集会での発言者・三浦みよさんは、その犠牲者、立澤さんの三女。

発言全文は、全国女性交流会報告集に掲載

父は、真面目で、几帳面な人でした。16歳から亡くなるまでの日記が発見されました。日記からは、いつでも真つすぐ、真実を求める姿がよみとれます。

父は、33(昭8)年2月20日、多喜二が虐殺された日の早朝とつぜん検挙されました。わけ

もわからぬままに捕らえられ、責められ、職も奪われ、心を入れ替えさせられた苦しみはどれほど大きかったことか。私が先生になったのは、父の背中をみていたからです。今日入会して参加しました。このような弾圧の時代を繰り返さないため、訴え、私のできることから活動していきます。

#### 立澤千尋氏経歴

1907(明治40)年5月2日 長野県筑摩地村で出生。27(昭2)年、長野師範卒。伊那尋常高等小学校赴任。33年2月20日検挙、21日釈放。検挙理由「教労(日本教育労働組合)メンバー候補。不起訴・休職。転向・復職可能者へ。

34年教職に復帰。47(昭22)年伊那郡川島小学校校長。59年県教組伊那支部執行委員長・勤務評定闘争。84(昭59)年死去 77歳



「秋錦」は秋の紅葉だが、「錦秋」は「紅葉が錦のように美しくなる秋」と(『広辞苑の掘り出し日本語』)とあります▼いつも訪れている大山神社の紅葉は見ごろに数日早かったです。モミジの葉先が枯れて多くが落ち、色もくすんでいるのではと心配したのですが、塩害は少なかったそうです。おかげで例年のような錦秋を楽しむことができました▼この秋は他にも何カ所かを訪れたのですが、どこも色づきはもうひとつ。猛暑も影響しているとも聞きました。みなさんの地域の紅葉はどうだったのでしょうか。温暖化も影響しているのかもしれない。紅葉は寒暖の差が大きいほど色は鮮やかになるそうですから▼豪雨、台風、地震、猛暑…と続いたことしも残り少なくなりました。

来年は、統一地方選、参院選があり、同盟の大会も開かれます。2万人の同盟を早期に実現し、安倍暴走政治をストップさせるために全力をあげましょう。(鶴)

# 50周年目標達成へ最後まで奮闘を

## 大会後247人拡大

北海道本部

北海道は、昨年6月以来、全支部の53人が成果を上げ247人を拡大(その間の減80人)し989人から1155人になりました。

道本部として、「活動促進ニュース」を昨年6月から99号出し、各支部の創意的で多様な拡大運動を伝えて全体を励ました。

年内に1300人道同盟目指し、札幌への対象者紹介など「全道は一つ」と奮闘中です。

北見支部は「種まく人びと」を50回上映、映画「小林多喜二」上映会に90人。参加した人に支部長が先頭になって声をかけ30人拡大。苦小牧支部は、三役・事務局員がよく討議。複数で集中して取組んで130%目標を達成。

## 23カ月連続前進

愛知県本部

愛知県全体としては、23カ月の

創路支部は支部長が手紙を100通以上も出して38人増やす。また空白地域へ複数で出掛け、多くの会員が拡大体験できるように取組んで目標達成し、さらに年内150人達成を目指しています。小樽支部は130%目標を超過達成、新会員歓迎会を開催しました。

「着実な前進」で、新しい峰を築きつつあります。尾北支部は、毎月、上映会をやり毎回会員を増やし、名南支部は15人拡大しています。すがまだ一部にとどまっています。

「種まく人びと」上映運動が自主目標の達成の鍵。打開の方向は、すべての支部で、すべての市町村で「種まく人びと」に訴えれば、必ず賛同者が生まれ、自主目標達成へ全力中。

## 顔の見える支部づくり

結成時比130%に

大阪府吹田・摂津支部の誕生は約4年前。顔の見える支部の確立と活動。毎月の「不屈」支部版の発行と手配りをすすめています。顕彰の連載や会員の投稿を掲載。手配りは吹田の7人の議員会員の協力が大きい。支部の幹事会では、対象者を出し合い、現在、会員は120人、結成時比130%になりました。歴史修正主義を許さぬ国民運動は地域からの意気込みで、さらに頑張ります。

## 秘も一言

浄土教の基本経典である「梯説無量寿経」に「国に地獄・餓鬼・畜生の『三悪道』があらば、正覚をとらじ」の一説がある。理想の世界として、地獄・餓鬼・畜生のない世界を願うの誓願である。

## 仏教経典から憲法を読む

荒川庸生

今、安倍自・公政

の自由などによって否定されている。



照らせば、地獄とは戦争、

餓鬼とは貧困と欠乏、逆に言えば国際金融資本と富裕層の貧欲と富の独占、畜生とは国家権力や社会

会的強者によって個人としての主体性が脅かされ従属させられる基本的人権が奪われた社会と言える。

先の大戦後、治安維持法

権が目論む「改憲案」はまさに「今だけ、金だけ、自分だけ」であり三悪道を国是として、立憲主義と国民主権・基本的人権の擁護・平和主義を破壊するものであり、仏教の教えのもとでは断じて許されるものではない。合掌

(日本宗教者平和協議会理事長・長永寺住職)

大阪府吹田・摂津支部長

松本洋一郎

## 抵抗の群像



# 農民運動と政治革新 に全力をあげた人

かとうかずみつ  
加藤和光

1898 (明治31) 年5月23日、

加藤和光は福井県大野郡上庄村

(現大野市) 木本で父、加藤繁樹、

母いと長男として生まれました。

出生後直ぐに、両親とともに北

海道に渡り、父が生家を継ぐため

木本に戻るまでの13年間は北海道

で過ごしました。木本に帰ってき

ても加藤家は小作人です。

収穫した米の約6割を年貢とし

て地主に納めます。残った収穫物

で生産費と1年間の生活費をまか

なうのです。和光は、不平等な社

会の矛盾に疑問をもち、農民運動

や政治活動に参加するようになって

たのだと思います。

1928 (昭和3) 年1月、坂

井郡芦原村の水道敷設工事から

む村当局の不正疑惑が明るみにな

り、和光ら労農党福井支部は、住

民運動を支援しました。村当局は

住民の疑惑にフタをしようとした

ましたが、住民の怒りは広がり、県

への訴願も60件余にのぼり、村長  
を辞職に追い込みました。

ところが警察は、労農党の集会

や演説会を妨害した上に、警察に

抗議した和光ら労農党員を検挙し

ました。この弾圧は「三・一五事

件」を先取した労農党弾圧だった

のです。8月に保釈された和光は、

直ちに活動を再開しました。

農民組合大野支部長になる

『大野市史』には「上庄村木本

の加藤和光ら6名は、同年9月29

日に日本農民組合大野支部を設立

し加盟届けを提出し、機関紙『情

報』を発行するなどの活動を開始

した」と記しています。

さらに和光は、解散命令を受け

た労農党に代わる「新党準備会結

成」へと動きました。

29 (昭和4) 年1月、「政治的

自由獲得労農同盟万歳」「新党準

備会福井縣連合会」「一九二九・

一・一」と書いたスローガンを背

に、和光ら7人の集合写真があり

ます。そこには、新しい社会を夢

見る若者達の情熱が伝わります。

しかし、29年4月16日の「四・

一六事件」で再び和光は検挙され、

農民組合大野支部事務所や和光の

自宅が家宅捜索を受けました。

そのため和光は、5月に立候補

予定だった上庄村の村会議員選挙

にも出馬できなくなってしまうま

した。

さらに、33 (昭和8) 年秋、天

皇を迎えて行なわれる陸軍特別大

演習の前に、特高警察による全協

への大弾圧が計画され、和光の日

常も警察に監視される毎日となり

ました。

「和光さんは、駐在さんの目を

のがれて村の外れにある林の小屋

に身を潜めていました。暗くなる

と母が隠れるように食事を運んで

いました」と、今は亡き木本の百

成豊さんが語っています。

『福井県史』には、「10月に陸

軍特別大演習をひかえた県警察部

は、9月20日、関係者58名の一斉

検挙をおこない」と書いてありま

す。特高の拷問で命まで奪われる

こうした情勢の下で全協福井支

部は、県外脱出の方針をとりまし

たが、多数の活動家が検挙されま

した。

和光は、県外脱出に成功したよ

うに思いましたが、消息がわかっ

たのは11月になってからです。そ

れも、警察から突然「和光が死ん

だ。遺体を渡す」との連絡でした。

遺体を引き取りに大阪の此花署

に行った弟・景樹は、遺体を一目

見て、「顔がどす黒く、紫色になっ

た異様な形相から毒殺ではないか」、

さらに警察官の「こんな奴には、

当然の報いだ」の一言に、警察に

殺されたことを確信したそうです。

景樹は、この話を戦後になって

息子の省三に語っています。

加藤和光の命日は1933年11

月5日 (享年35歳) です。あのよ

うな暗黒社会の復活は絶対に許し

てはならないと思います。

(福井県本部事務局長・村井慶三)

# 同盟文芸

## 短歌

確田のぼる選

入党の記念日なれば濃き赤の口紅引きてデモに参加す  
埼玉県 白川 洋子

ハンセン病差別と闘い生くる友ふるさとあるもふるさとはなし  
兵庫県 岸本 守

介護度3の妻を施設に入れし後わが家は急に寂しくなりぬ  
大分県 渡辺 幹生

知事に続き県都の首長も大勝と聞きて会議は拍手と変わる  
岐阜県 和田 昌三

沖繩の代表二人礼言えばたちまち全員カチャシー踊る  
静岡県 江川 佐一

ちひろ展戦を拒む子どもの絵母子が応じる護憲署名  
福井県 元山章一郎

コバルト色の水をたたえし五色沼木の声の聞こえ来るよな幻想の森  
埼玉県 福家 駿吉

不服審査法「私人」装う茶番劇制度乱用どっぽに嵌る  
大阪府 堺谷九条男

強引に進めん政府の「入管法」危うき制度の行方思  
いぬ  
岩手県 小杉 正夫

特高に殺されかけし十歳の不屈の心語り継ぐべし  
(村上伸生さん)  
香川県 吉田 智子

〈選のあとに〉今年最後の「不屈歌壇」となりました。一年間、この「歌壇」を支え、投稿された方がたに心からお礼を申し上げます。今月号には、新しい顔ぶれが見えています。言葉の持つ力を、もっともつと歌の上に引き出したい、と願っています。

## 俳句

望月たけし選

秋日満つ榎村浩の詩を開く

神奈川県 天野三葉子

南北の民とわれらも冬を越す  
埼玉県 小池 荘八

茸山出会す新旧熊の糞  
岩手県 畠山 文裕

星月夜「九条守れ」の声弾む  
三重県 橋本しげる

亡き兄の常の遺影や秋座敷  
兵庫県 岸本 守

〈評〉 課題山積の日々にあつても、自習は多様で楽しい。一句目の榎村浩は「間島バルチザンの歌」などで知られている不屈の詩人。1938年、26歳で変革を貫いた生涯を閉じた。

川柳 鈴木いさお選  
TAG新語作って霧の中  
大阪府 佐々木雅博

〈評〉TAGって何？ わしやFAGしか知らんよ。紛らわしい新語作ってごまかそうなんてずるいよ総理。

おもてなしにノルマをかけてやる五輪  
埼玉県 福家 駿吉

靖国派こそぞとばかり胸を張る  
大阪府 大和 峯二

掲載句「元氣印を発信し」  
宮城県 根本 京子

人民の声満ち天下の秋となる  
埼玉県 小室 仁彌

今年一年間、たくさんのお応募ありがとうございました。来年もよろしくお願います。なお、新年号は、「年間秀作選」発表になりますので募集は休みます。

## (2ページからのつづき)

阿部さんは、「燃えるような怒りが運動にかりたてた」という言葉聞いて、この怒りを受け継ぐのが私たち女性部なんだと思つたと語っています。

治安維持法で弾圧され、獄中の中でももつともひどい弾圧をうけたのが女性だったとして、自由、平等、人権、平和の運動の「どこにでも国賠同盟があるね」となるようにしようと言いました。

このあと沖繩県の兼村英美さんが沖繩知事選などのたたかいついて報告、高知県の西森良子さんは母親大会が成功した教訓について発言しました。

夜の夕食交流会では、シンガーソングライターのケイ・シユガーさんのミニコンサートが開かれ、初参加者が紹介されました。

2日目は、①「初めての参加者を中心にした経験交流」②「女性と憲法」③「同盟の『語り部』活動」④「女性部の役割」4つの分散会で討論。女性部を確立し、映画会や犠牲者の顕彰、母親大会や女性団体との共同行動などを報告し合いながら、経験を交流しました。

同盟回顧

2018年

国内外のうごき

1月16日 三役会議

1月17日 常任理事会

1月18日 女性部会

1月19日 国際人権活動日本代表者会議

2月10日 日本の歌声創立70周年祝賀会

2月16日 無名戦士合葬追悼会実行委員会

2月17日 安保放棄実行委全国代表者会議

2月20～21日 近畿ブロック会議

2月24日 東京「春を呼ぶつどい」

2月26日 「平和の権利」実行委員会

3月17日 創立50周年記念集会在関西

3月19日 旧奈良監獄の

保存活用問題

で法務省交渉

3月20日 創立50周年記

念実行委員会

4月13日 国民救援会創

立90周年記念

集会

安倍政権退陣国会前行動。国民

救援会中央委員会

4月14日 三役会議

4月16日 創立50周年記念レセプション

4月17日 中央理事会

5月1日 中央メーデー

5月3日 5・3憲法集会

5月10日 国会請願・各

党への要請

5月15日 三重県総会

5月16日 国会請願 女

性部拡大会議

5月17日 三役・プロッ

ク組織担当者

会議

5月18日 東京・青年部

結成イベント

5月19日 奈良県本部総会

5月21日 小口巽顧問を偲ぶ会

5月22日 国際人権活

動

5月27日 日本代表者

会議

大会

6月3日 滋賀県本部

6月10日 総会

安倍内閣退

陣の国会行

6月16日 東京本部大会・神奈川県本部

6月19日 総会

6月19日 大分県本部準備会

1月3日 韓国、北朝鮮が2年ぶりに連絡チャ

ンネルを再開

1月4日 安倍首相が今年中改憲案提出を明言

1月15日 安倍首相がICAN事務局長との面

談断る

2月5日 陸自ヘリ、千葉の住宅に墜落

3月8日 TPP参加11カ国がチリで署名式

3月8～9日 原発ゼロ法案を野党4党共同提出

3月13日 「沖縄に核」容認 メモは本物、元米

高官証言

3月21日 オーストリアが核兵器禁止条約批准

4日16日 防衛省がイラク日報を公表。「戦闘」

の文言が記載

4月27日 南北首脳会談で朝鮮半島非核化合意

5月16日 男女共同参画推進法が成立

5月17日 核兵器禁止条約にベトナムが批准し

10カ国に

5月23日 財務省「森友」交渉記録と改ざん前

の決裁文書提出

5月31日 「森友」疑惑で佐川氏ら38人不起訴

6月7日 市民アクションが「30000万人署

名」提出集会。1350万突破

6月12日 史上初の米朝首脳会談開催

6月19日 米が国連人権理事会を離脱表明

7月27日 「働き方改革」一括法が成立

7月27日 カジノ法成立



6月22日	大阪府本部総会・島根県本部大会	9月7日	常任理事会・香川県本部総会	8月8日	撤回を発表
6月23日	高知県本部大会	9月8日	徳島県本部総会	8月11日	沖縄県知事翁長雄志氏死去
6月28日	北海道本部大会	9月9日	関東ブロック会議	8月22日	志を受け継ぐ
7月1日	兵庫県本部総会	9月10日	富山県本部総会	8月27日	オスプレイ横田配備を発表
7月8日	岐阜県本部大会・石川県本部総会	9月12日	国際人権活動日本代表者会議	8月27日	カルフォルニア州議会、核禁条約を支持
7月12日	国際人権活動日本代表者会議	9月18日	近畿ブロック会議	9月6日	中央省庁で障害者雇用水増し発覚
7月14日	群馬県本部学習会・埼玉県本部総会	9月19日	東北ブロック交流集会	9月20日	北海道で地震、震度7
7月18日	宮崎県本部総会	9月21日	千葉県本部総会	9月20日	自民総裁選で安倍氏3選
7月19日	青森県本部大会	9月22日	高知県本部大会	9月30日	沖縄県知事選で玉城デニー氏が圧勝
7月21日	国民救援会第59回全国大会	9月24日	北海道、北信越ブロック会議	10月2日	第4次安倍改造内閣が発足
7月21日	京都府本部総会・新潟県本部大会・宮城県本部総会	9月26日	浜林正夫さん偲ぶ会	10月11日	東京・豊洲新市場が開場
7月22日	福井県本部総会・鳥取県本部大会・静岡県本部大会	10月1日	2日 東海ブロック会議	10月15日	首相が来年10月消費税増税表明
7月25日	長野県本部総会	10月13日	大阪「文化と講演のつどい」	10月17日	韓国・北朝鮮が鉄道・道路連結へ
7月29日	憲法会議拡大常任幹事会	10月14日	15日 四国ブロック会議	10月30日	韓国最高裁、徴用工の被害者個人の請求権を認める
8月15日	8・15宣伝	10月16日	17日 九州ブロック会議	11月6日	トランプ与党、下院選挙で敗北
8月25日	愛知県本部総会	10月22日	27日 韓国平和連帯の旅	11月7日	景気動向指数2カ月ぶり悪化
8月25日	第64回日本母親大会(高知)	10月25日	日本母親大会	11月12日	米軍機、沖縄沖で墜落
9月2日	亀戸事件追悼会	10月28日	熊本県本部大会	11月14日	1965年の日韓請求権協定により、個人請求権は「消滅せず」(政府)
9月2日	中国ブロック会議	11月11日	12日 第29回全国女性交流集会	11月19日	豊洲市場地下、140倍の発がん物質ベンゼンが検出
9月3日	大分県本部再建準備会	11月11日	12日 第29回全国女性交流集会		
9月4日	長崎県本部大会	11月30日	近畿ブロック会議・福島県本部総会		
9月6日	三役会議・国際部会	12月1日	山口県本部総会		



### 北陸信越ブロック会議

9月24、25日、新潟県上越市で、北陸信越ブロック会議を開催。5県から32人が参加、26人が発言。

中央本部の増本会長から「日本

国憲法を断固守り抜き、野党と市民の力で安倍政権を退陣させるためには、国賠同盟の自力をつけなければならぬ。そのため3千万署名と結びつけた会員拡大と請願署名の推進を頑張ろう」と激励。

福井県は、全同盟員が語り部になること。石川県は国家賠償法の制定を求める意見書を3つの自治体が国に挙げたこと。富山県は「あの風」の定期発行と会員拡大(現在63人から100人を目指す)。

### ふたたび年末の「財政活動強化」を心から訴えます

同盟出番の情勢のもと、同盟の財政強化が求められています。4年5年の会費を納入、活動に復帰される方が生まれています。

一人一人訪問し活動に参加を呼びかけましょう。  
1、会員拡大と会費年間1人

長野県と新潟県は世代継承を見ずえた若い人と女性会員の拡大が緊急の課題。オプショナルツアーは平和記念公園・展示館(直江津捕虜収容所跡地)を見学。

### 須永さんの顕彰集会成功させ、地元に行田・羽生支部結成

11月17日行田市内で行田・羽生支部結成総会が開かれ埼玉5番目の支部として誕生しました。

昨年、同盟創立50周年に当たり、記念行事として県同盟初代会長の、

須永永さんの顕彰と墓参を行い、地元で行田支部を作ろうと決めました。

10月須永さんの命日に「顕彰と墓参の集会」を決め、地元労組、民主団体にも呼びかけ17人の実行

- 4千円(分割納入可)、賛助会費の納入にご協力を。
- 2、年末募金(10千円)、可能な金額で結構ですのでご協力を。
- 3、DVD「種まく人びと」、『治安維持法と現代』『抵抗の群像』第3集の購読、普及にご協力を。

委員会できりくみ、集いには68人の参加で盛大に行いました。

この成功をうけ「何としても支部を作ろう」とこれまでに9人を拡大、31歳の青年から、70代のベテラン12人で結成。支部長長谷川晃一、副支部長飯島章、事務局長吉田晃各氏をえらびました。

### 新潟県本部住所変更

新住所 〒950-1312 6  
新潟市北区松浜3-15-13

電話・Fax 伊藤恭子方  
025-258-3685

### 青森県本部住所変更

新住所 〒030-1082 1  
青森市勝田2-7-3

電話 017-721-9018  
Fax 017-721-9019

創立50周年記念会員拡大5人以上の顕彰者(11月29日現在)

- 第13次発表・6人(累計124人)
- 【北海道】2人(累計22人) 大黒和夫、梶浦 勇
- 【東京】1人(累計14人) 榎本 よう子
- 【福井】1人(累計3人) 日元 勝久
- 【静岡】1人(累計2人) 寺田美智子
- 【長崎】1人、益本和夫

## 2018年秋季号 『治安維持法と現代』 発売中



【主な内容】安倍異常政権の深層を衝く一3選されても嵐の中の船出となった安倍首相=五十嵐仁、翁長知事の遺志は県民と玉城デニー新知事に受け継がれた=宮城達、今日における請願権の意義=小沢隆一、小樽商大・小樽における浜林正夫「伝説」=荻野富士夫、「日本資本主義発達史講座」における野呂と山田の協働のひとつ=宮川彰、〈実証・治維法弾圧〉新資料が語る父・菊池邦作の軌跡=平山知子、治維法に抗って一父・溝川良治の足跡=溝川悠介、不屈・誠実、風雪をめめて辞世=西田一麿、尹東柱・治維法の犠牲者=池田功ほか。A5判 定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県本部へ。

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌 発行 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟